

活動レポート

兵庫区会 独居高齢者の見守り17年

区会活動の1つに、震災復興住宅（兵庫キャナル住宅）での被災高齢者の見守りがあります。H9年4月、区社協からの依頼により始めた活動で、早くも17年が経ちました。当初は、訪問先も14～5軒と多く、私たち「ひまわり」メンバーが手分けして訪問していましたが、年が経つにつれ数も減少。今では、5軒程になりました。



訪問は週1回、2～3人で伺います（写真⑤）。「こんにちは。お元気ですか？」との声かけに、「元気ですよ。いつもありがとうございます」と、笑顔で返事が返ってくると嬉しくなります。時には、医療機関につないだり、心配ごとや相談に応じたりすることもあります。主目的は安否確認です。幸いなことに、現在まで「孤独死」を出したことはなく、本当に恵まれているな…と感謝しています。訪問を心待ちにしてくれている皆さんの気持ちを励みに、「いつも笑顔」を motto に活動を続けていきたいと思っています。

（宮城智子・音2）

東灘区会 ようこそ酒蔵巡りへ

晴天に恵まれた4月19日、「東灘ボランティアガイドの会」は、KSC歴探クラブ172人の大集団を案内して、酒蔵巡りをしました。全体を7班に分け15人のスタッフで、住吉神社～香雪美術館～弓弦羽神社～深田池公園～だんじり会館～倚松庵～白鶴酒造～菊正宗のコースを、5時間歩きました。



菊正宗前で説明するスタッフ

「一日探訪を楽しめた」「酒蔵での試飲が物足りなかったかな」と、感想はさまざまでしたが、住吉・御影地区の良さを満喫していただいたよう

です。会としても、こんな大勢の相手は初めてだったので、不安もいっぱいでしたが、トラブルもなくゴールすることができ、スタッフ一同ほっと胸をなでおろしました。

この会は、昨年4月、区会のボランティア活動として発足。OBと現役を含めた現会員は25人。毎月の例会では、コースの実地研修をして楽しんでもらえるように工夫しています。東灘の街歩きは、私たち「東灘ボランティアガイドの会」にお任せください。（宮田幸長・美17）

西区会 コーロむつみがコンサート

設立10周年を迎えたコーロむつみ（児玉浄代表・生1）は5月31日午後、西区なでしこホールで初の記念コンサートを開催。プログラムは3部構成で、1部は愛唱歌、2部は施設の皆さんと歌で交流、3部は懐かしのヒットメロディと盛りだくさんの内容でした。心配していた客席も、450人と満席に近い状態で、身の引き締まる思いがしました。



施設の皆さんと楽しく共演

今回の目玉は、10年来ご縁のあるボランティア先の利用者の皆さんと、舞台上で共演（共感）すること。3施設（「ながさか」「なでしこ」「ファミリー・イン」）の皆さんとの共演は、観客の方々からも「息もぴったり！」「見ていだけで楽しくなった」と大好評。長年の夢が叶いました。

コーロむつみは、梶谷（音1）さんら1～3期生が中心となって平成15年に立ち上げたもので、以降、区会のボランティアグループとして活動しています。現団員は28人。3施設へのボランティア訪問を始め、年1回は地区の合唱祭への参加や、垂水区の合唱団との交流など幅広い活動を行っています。

コンサート開催にあたっては、西区会の役員、施設の職員、その他多くの方々のお力添えのおかげだと感謝しております。

（有田幸司・音8）